



「つみねこ」にも波及
次はどこの機種か
予断は許されない

前号ではスパイキー「猛虎花形」

「学園黙示録 HIGH SCHOOL OF THE DEAD」で新たにクレジット上げゴトの被害が発生し、被害機種と同タイプのメダルセレクトが使用されているアリストクラート、ニューギン、三洋、オーイズミ、DAXEL、藤商事、デイトライト、スター、旧オリンピア・平和の一部の機種でも被害に遭

う可能性があるとして警戒をお願いしました。その中で、オーイズミ「パチスロつみねこのなく頃に」に対しクレジット上げゴトが発生したとの情報を群馬県のホール様からいただきました。

情報によると、出玉が多い見慣れないお客様が気になったので防犯カメラでズームしたところ、メダルを投入口に入れるフリをしているだけで実際には投入口にメダルを入れずに遊技していることが判明しました。

クレジット上げゴトに気が付いた店舗側が所轄の警察署に通報し

て、ゴト師を建造物侵入罪および窃盗罪として現行犯逮捕してもらったとのこと。ゴト師はクレ満クン(電子機器を搭載したタイプ)を使用してメダル約2460枚を獲得していたそうです。

クレジット上げゴトは、スパイキー、オーイズミと、続けて新たな被害メーカーが増えております。これまでの状況から考えても、これで終息するとは到底思えません。次はこのメーカーが狙われるのか、依然予断は許されない状況にあります。

ご存知の通り、クレジット上げ

ゴトの被害に遭ったのであれば、必ずデータ異常として誤差メダルが発生します。クレジット上げゴトの被害に遭ったことに気がついていない店舗は、閉店後にホールコンピュータのデータで大きな誤差メダルが発生して、そのゴト被害に気がつくこととなります。



画像だけでは難しい
レシートに台番号を
付けると役に立つ

しかし、この誤差メダルのデータ異常が発生しても、クレジット上げゴトだとすぐには断定できません。誤差メダルの発生の原因として、それがゴト被害に依るものだった場合は、最近の被害傾向から「クレジット上げゴト」「サンドゴト」「メダル持込みゴト」などの可能性が高いということで、それらの手口を意識して防犯カメラの録画映像をチェックして原因を追求することになります。

防犯カメラの映像だけでは判断が難しく、誤差メダルの原因がわからないケースも多々あります。このような時に役に立つのが、メダル精算時のレシートです。ジェ

ゴトに勝つ

高石隆一

33

「エウレカセブン2」狙い
5つの事例から学ぶこと



クレーン(参考写真)

ツトカウンターにメダルを流すのは、ホールスタッフが担当し、そのレシートに担当したホールスタッフのサインをする店舗も多いことでしょう。

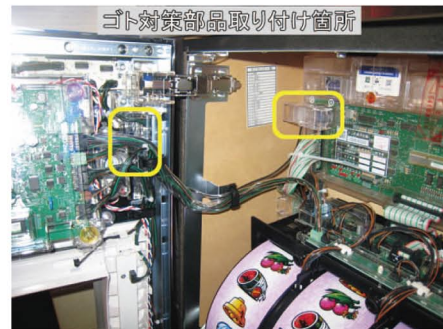
このサインをする際に、遊技台番号も記入することを業務ルールにしている店舗もあります。これを実施するためには、予めドル箱にテプラなどで遊技台番号を記載しておく必要があります。レシートに遊技台番号が記入されていると、ホールコンピュータのデータと実際のメダル交換枚数との差を見つける際にとっても役に立ちます。

無駄な作業ではない 原因究明は大切 同じミスはまた起きる

ドル箱に遊技台番号をつけても、お客様が遊技台を移動したら意味がないという意見もあります。意外とお客様は律儀なもので遊技台を移動した場合には、わざわざその台番のドル箱へメダルを移し替えてから遊技をするお客

様が多いというの
が実施店
舗からの
感想とし
て上がっ
てきてお
ります。

サミー系スロット



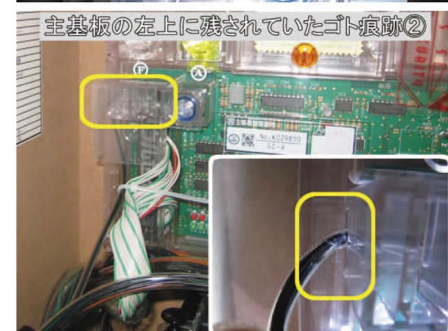
ゴト対策部品取り付け箇所



スピーカーに残されていたゴト痕跡



主基板の左上に残されていたゴト痕跡①



主基板の左上に残されていたゴト痕跡②

誤差メダルの原因を追求する作業は、既に被害に遭った後の無駄な作業という人もいましたが、決して無駄な作業ではないと思います。仕事でミスをした際に、ミスの原因を追求し改善することをしなければ、また同じミスを繰り返す可能性が高く、場合によってはもっと重大なミスを犯すことにもなるかもしれません。

4機種に対策部品 主基板をカバーし 器具侵入経路を塞ぐ

これまで何度かこの連載でお伝えしてきたサミー系スロットART/AT機を狙ったセルゴトに

対して、メーカーからゴト対策部品が提供されました。しかし、メーカー対策部品の提供は一部の被害機種だけで、対策部品が提供されていない機種で、4月15日現在依然ゴト被害が多発しているの十分に注意が必要です。

今回、対策部品が提供されたのは、サミー「パチスロ攻殻機動隊S.A.C.I.」パチスロ化物語」、銀座「パチスロうる星やつら3」、タィヨーエレクトク「パチスロあしたのジョー2」の3メーカー4機種になります。

この対策部品は、透明な対策部品で主基板の接続部をカバーし、併せて筐体扉の内側からゴト器具の侵入経路を透明な対策部品で塞ぐことにより、ゴト器具の筐体内部及び主基板ケース内への侵入を防ぐことを目的としたもので、メーカーからの無償提供で、取り

付け作業は店舗側で行うことになります。

対策部品設置後は、必ず「変更届」を忘れずに所轄へ提出してください。当該メーカーから対象機種設置店舗に対し、3月27日を予定として直接本対策部品が送付されているはずなので、この連載を今読んでいる時点では、既に対策部品が設置された状態のようですが、みなさんの店舗は大丈夫ですか？

店内に1台のせいか 届いたのに設置せず 1万枚以上の被害

メーカーから対策部品が届いていたのに、1万1千枚以上もゴト被害に遭ったお店があります。なぜ被害に遭ったのか？答えは簡単です。せっかくメーカーから対策部品が届いていたのに、設置してい

ゴト警戒中!!

◀ゴト警戒POP(案)

現在、「化物語」「エウレカセブン2」においてゴト事案が多発しております。



【不自然なATの誘発】
【スピーカー付近の不審な仕草】等が確認出来た場合、データ及び防犯カメラの録画映像の確認を実施いたします。

その際に異常が認められた場合、出玉の交換をお断りする事がございますのでご了承下さい。

また、上記状態等を発見しましたら、スタッフまでご一報下さいます様、皆様のご協力をお願い致します。

なかったから被害に遭ったのです。狙われたのはバラエティーコーナーに1台だけ設置していた銀座「パチスロうる星やつら3」でした。ゴトグループにとって、ボックスで大量に設置されているようなバラエティーコーナーに1台のみ設置されているような関係ありません。奴らにとって大切なことは、ゴトが出来るのか、防護されていないのか、ということなのです。

今回の犯行開始前に、事前調査としてメダル投入口に異物を詰め込んでセレクトエラーを発生させて、筐体内部の防護状況をチェックした上で犯行に至ったことが、防犯カメラの録画映像から判明しております。仮定の話なので実際にはどういう結果になっていたかはわかりませんが、もし、この時にメーカーから送られていた対策部品が設置されていたとしたら、どうなっていたのでしょうか。

部品提供がない「エウレカセブン2」北海道のケースから

今回のサミー系のメーカー対策部品の提供対象機種には、理由は不明ですがゴト被害が多発している「パチスロ交響詩篇エウレカセブン2」が含まれておりません。この「パチスロ交響詩篇エウレカセブン2」を狙ったゴトグループが北海道に現れて、多くの店舗で被害が発生しました。このゴトグループによる被害と発見経緯の事例から、ゴト対策について考えてみたいと思います。

事例①として、お客様から「パチスロ交響詩篇エウレカセブン2」にて不審者がいるとの通報があり、防犯カメラの録画映像をチェックしたところ、ゴト行為が確認できました。

当然この時点で実行犯らは店舗には居ない状態だったが、約1000枚ほどメダルを所持していた打ち子が、店舗側の警戒に気が付いて出玉を放置して逃走したため実被害は無く済みました。この手口では、打ち子が出玉を放置し

て逃走するというレアなケースですが、重要なポイントはお客様から不審者情報の通報があったというところなのです。

①重要なお客様情報POP活用が有効で必ず電話番号を記入

常連のお客様から不審者情報の通報率を上げる方法として、POPを活用するというのもとても有効な手段です。最近流行っているゴト手口や仕草を告知したPOPをホール内に掲示することが、これから犯行を行おうと入店してきたゴトグループへの威嚇になり、常連のお客様からの通報を促進する効果も得られます。

また、このPOPには、店舗への連絡電話番号を記載することも重要なポイントになりますので忘れずに実行してください。通報するお客様の心理として、面倒なことに巻き込まれたくないという気持ちと、通報したことによりゴトグループに逆恨みされて何かされるのではないか、という不安な気持ちがあるのです。

店内で直接ホールスタッフに伝

えるということは、かなりの勇気が必要な大胆な行為になります。その為に通報してくれるお客様は、遊技を中断してわざわざ自分の車に一旦乗り込んで、そこから自分の携帯電話でお店に通報してくれることも珍しいことではありません。接客は顧客心理を考えてサービスをすることが重要です。通報してくれるお客様のことを考えてPOPを掲示しましょう。

②懸念機種に防護策メーカー提供待たず市販にも優秀部品

事例②として、事例①が発生した夜に弊社のセキュリティ検査で訪問した店舗での出来事です。遊技台の検査で「パチスロ交響詩篇エウレカセブン2」でセルゴトの痕跡が残されていたので、防犯カメラの録画映像をチェックしたところ、検査当日に札幌市内の他店舗で犯行を行っていたゴトグループと同一犯が来店していたことが判明しました。

この店舗では、北海道公安委員会から許可を取っていたゴト対策部品を設置していたので、実被害

は無く未遂で済みました。実行犯は着席から離席までわずか1分弱で、セル挿入後すぐに諦めて退店した様子が、防犯カメラの録画映像に残っていました。

被害に遭った遊技台に設置されていたゴト対策部品には、実行犯が挿入したセルによるキズがはっきりとつけられていました。

ゴト対策部品の重要性については、銀座「パチスロうる星やつら3」のゴト事例でも説明してありますが、残念ながらメーカーから無償提供されるのを待ってはいけません。今回のサミー系のメーカー対策部品の提供対象機種以外で、既に被害が多発している「パチスロ交響詩篇エウレカセブン2」の他に、サミー「パチスロ輪廻のラグランジェ」、銀座「回胴黙示録カイジ3」、タイヨーエレクトリック「パチスロ仮面ライダーUNLIMITED」なども、今後ゴト被害が懸念される機種なので防護実施を推奨しております。

ART/A T機を狙ったセルゴトの対策部品は、多種多様なタイプのものが市販されており、数百年程度の価格でとても優秀な

対策部品もありますので、安価で有効な対策部品の設置を検討してみたいかがでしょうか。

③長時間異常な出玉 気が付いてはいたが 人手不足で無策に

事例③として、事例①の情報を受けて不審な出方をした「パチスロ交響詩篇エウレカセブン2」の防犯カメラの録画映像を閉店後にチェックしたところ、事例①のゴトグループと同一犯によりセルゴトが行われていたことが判明したと連絡を頂きました。

事例③の店舗では、朝10時過ぎ頃に実行犯が来店してセルとレア小役情報を送り込む器械を使ってA Tを大量に仕込んで立ち去り、その後打ち子が17時過ぎまでA Tを消化して1万枚以上のメダルを出して行きました。

ちなみに打ち子は、1万枚以上のメダルを一度も途中交換することなく、すべての出玉を積んだ状態で17時過ぎまで打っていたそうです。被害に遭ったホールで話を聞いたところ、異常な出方をしていたので気にはなりましたが、人手も

足りなくて忙しかったので、防犯カメラの録画映像をチェックする暇は無かったそうです。

④隙空き一斉に退店 ⑤ゴト全く気付かず 隠れた被害多いはず

事例④として、事例①から数日後に北海道のある地方都市のホールで発生した事例になります。見慣れない5人のお客様が別々の出入口から来店し、「パチスロ交響詩篇エウレカセブン2」を中心に固まって着席している状況を不審に思い、すぐにインカムを飛ばして両島端からホールスタッフが監視していたところ、キャッチ役と思われる人物が島端から監視していたホールスタッフにタバコ交換を依頼し、その隙にゴトグループは一斉に退店したとのことでした。

これらの状況を不審に思い弊社のブラックリストで容姿を照会したところ、先日より道内で活動中の「パチスロ交響詩篇エウレカセブン2」を狙ったセルゴトグループだったということが判明しました。最後に事例⑤として、事例①②③は同じ日に犯行が行われており、

実行犯の犯行順番は③②①でしたが、犯行時間と移動時間を考えると、弊社に寄せられた事例①②③の情報以外にも、もっと多くの店舗で被害に遭っていた可能性が高いように思われます。事例⑤はゴト被害に気がついていないというパターンです。

事例①から⑤まで、すべて同じゴトグループの犯行による結果の事例です。みなさんの店舗で、このゴトグループによる犯行が行われた場合、どのような事例になるのでしょうか？

この原稿の締切日に、オリンピア「主役は銭形2」でセルゴトの被害が発生しているとの情報が飛び込んできました。詳細は次号でお届け出来ると思いますが、これまでのART/A T機のゴト事例を参考に警戒を実施するように、宜しくお願いいたします。

■高石隆一 ■たかいしりゅういち
警備会社の指導員、セキュリティ会社を経て2003年、有限会社ジャパンセキュリティサービスを設立し代表取締役。札幌方面遊技事業協同組合、札幌遊技業協同組合、札幌遊技業支配人会の顧問を務めるかわら、パチンコ産業のセミナー講師を数多く務める。北海道警察本部の捜査にも協力している。二期会が座右の銘。